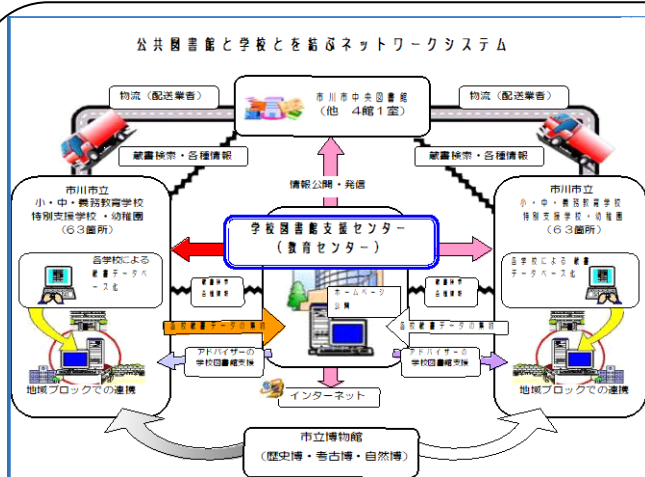


# 学校図書館支援センター通信 150号

令和2年度 市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)

## 市内の先生方の授業を支える 公共図書館と学校とを結ぶネットワークシステム



左の図のように、市川市では、「中央図書館と学校」「学校と学校」間で図書の貸出を行うことができる「図書貸借システム」があります。週に2回(水・金曜日)に要望があった学校へ図書が配送され、先生方からは「ネットワーク便」と呼ばれています。この図書貸借システムは、平成5年に全国に先駆けて、市川市が試験的に開始し、今年度で28年目を迎えました。

このシステムを支えているのは、中央図書館の司書及び各学校の学校司書の方々です。今回は、中央図書館から学校へ図書が配送されるまでの過程についてご紹介します。

### 電子メールの内容(例)

【教科】国語科【学年】6学年【単元名】きつねの窓

【貸出期間】〇月〇日(〇)～〇月〇日(〇)まで

【内容】

ファンタジーの本の読書発表会を行いますので、絵本を含めたファンタジーのお話を集めています。ファンタジーの世界への入り口と出口がわかりやすいお話をお願いします。



中央図書館では、ネットワーク便専用の図書が保管されている書庫があります。専用の図書を用意することで、各学校の依頼に応えられるように準備をしてくれています。

また、必要な時には、他の公共図書館の蔵書も確認して貸し出しを行うこともあります。



通し番号を振り、図書の紛失を防いでいます。

### 1 学校司書と授業者との打ち合わせ

- 教科、単元、ねらい、図書資料の種類及び必要な冊数などを確認します。
- 自校の図書では不足する場合、電子メールを利用して学校司書が中央図書館・他校へ依頼します。

電子メールにて依頼

### 2 中央図書館司書及び学校司書による選書

- 依頼の内容を確認しながら、図書の選書を行います。対象の学年や授業の内容に合わせて選びます。
- 貸し出す図書が決まったら、配送袋へ図書を入れ、配送表を添付します。

週に2回のネットワーク便で、該当の学校へ運びます。

貸出期間は、1カ月です。

### 3 授業での活用

- 届いた図書は、授業で使えるように準備します。
- 足りない時には、再度依頼をすることもあります。

ネットワーク便で 図書の返却をします。

### 4 貸出してくれた中央図書館及び学校へ返却

- 返却処理を行います。



今年度は感染予防対応のため、運営に悩むことが多くありました。図書館では6人席を4人席にしたり、シールドを立てたりするなど、感染予防の工夫をしています。

例年、学期末に行っている読書週間は、形をかえて12月に実施しました。ボランティアの方による読み聞かせは中止しましたが、「私が読んだこの一冊」を生徒一人一人が作成し、図書委員が選んだ優秀作品を掲示しています。作品は一人ずつ展示用ファイルに綴じ、3年分を卒業記念品と共に贈る予定です。

図書委員会では「おすすめ本ポスター」の作成、12月後半からは卒業生への記念品作りが始まりました。

【市川市立第六中学校 学校司書 湯浅 恵子】

## 学校図書館訪問より ~魅力的な学校図書館づくり~ 「多くの図書資料を手にとってもらうための工夫」

学校図書館の広さや形、書架の並び方など、学校によって違いが見られます。そのため、学校司書の方々、自校の学校図書館の特徴をつかみ、児童生徒の実態に合わせながら、一人でも多くの児童生徒に興味を持ってもらえる学校図書館をめざして、様々な工夫をしています。今回は、実物と一緒に図書を展示するなど、五感を使って、図書を親しむことができるような取組を行っていた学校をご紹介します。



塩焼小学校の校庭には、くるみの木があります。そのくるみの実と一緒に「くるみのなかには」という絵本を学校図書館のカウンターの上に展示していました。子供たちの手に取りやすい場所に展示していたので、子供たちは実際に実物を手にとり、くるみの実の感触を楽しんでいました。このような体験は、身の回りの自然に対する興味関心を育み、絵本の世界のイメージを膨らませることにつながるのではないかと思います。



南新浜小学校の学校図書館の前に、季節に関する問題が掲示してありました。問題と一緒に、俳句に関連する図書資料が並べられ、普段進んで手に取ることが少ない子ども、自然と手にすることができる環境を整えていました。うちの裏に答えが書いてあり、どの子どもも楽しめるように工夫していました。

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。  
市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)  
〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4  
TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352  
<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

